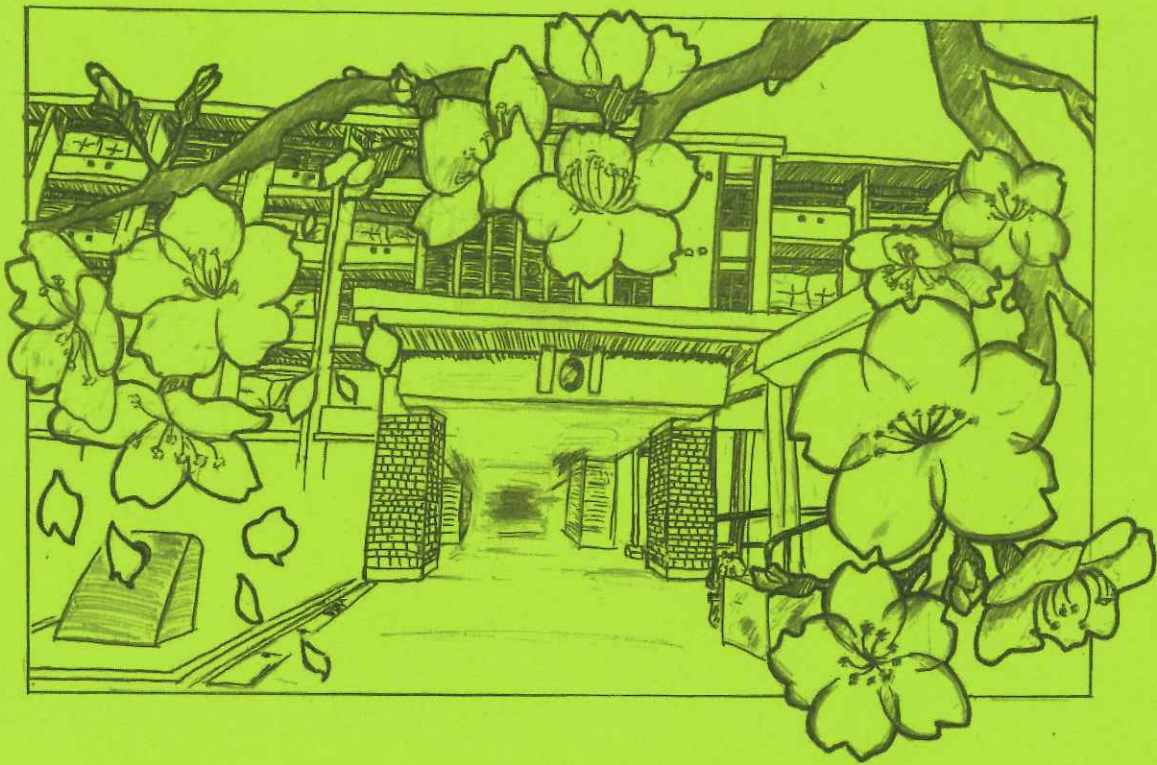


第74回

卒業式要覧



令和3年3月1日

沖縄県立那覇高等学校

訓 積 極 進 取

校 和 衷 協 同



……「那」の隷書体

……菜の葉……「ハ」

…高等学校の「高」の意

校章の「だ円」は円の中で最も美しい形と考えられ、また心のまろやかさを表し、「なの花」はかれんさ、純粹さを意味し、「高」は高校を表すと共に高邁な思想の意で葉っぱの交わりは戦前の県立第二中学校の校章の基を受けついでいる。

昭和24年制定 図案制作者 島田 寛平 先生

那覇高校校歌

真栄田 義見 作詞
友 利 明 夫 作曲

♩=96

せ い き の あ ら し ふ き す さ み こ ざ ん の そ う も く
か た ち か え ち と せ の で ん と ー う ー
つ ろ い ー て ふ り ぬ る あ ー
と も い ま は な ー し

那覇高校校歌

作詞 真栄田 義見
作曲 友利 明夫

- 一、世紀の風吹きすさみ
故山の草木貌もくかたち 変え
千歳の伝統うつろいて
ふりぬる跡も今はなし
- 二、東支那海水清く
空はなごみて地は静か
乾けんこん坤こんここに春に逢い
新沖縄の夜は明けぬ
- 三、城岳原げんとら 頭空高く
甕いらかは聳そびえ陽ひに映えて
燃ゆる理想の千七百余の
若き力の意気高し
- 四、雨にも風にも嵐さへ
たゆまず進む学がくの道
結ぶ心のゆたかにも
励まし励む 那覇高校
- 五、沖縄の空狭くとも
心は通ふ五大州
世界に伍ごする高き道
いざ大らかに進みなむ

第74回 卒業式

式次第

卒業生入場 9:10

第1部(卒業証書授与式)

	司 会	豊見山 禎
1. 開式のことば	教 頭	伊志嶺 嘉 典
2. 国歌斉唱		
3. 校歌斉唱		
4. 学事報告	教 頭	伊志嶺 嘉 典
5. 卒業認定	校 長	上 原 源 三
6. 卒業証書授与	校 長	上 原 源 三
7. 3か年皆勤賞報告	司 会	豊見山 禎
特別活動賞授与	校 長	上 原 源 三
8. 式 辞	校 長	上 原 源 三
9. 祝 辞	P T A会長	宮 里 憲
10. 祝電披露	司 会	豊見山 禎
11. 在校生送辞	在校生代表	片 山 春 乃
12. 卒業生答辞	卒業生代表	伊 佐 木 里
		大 城 伊 吹
13. 記念品贈呈	卒業生代表	儀 間 かのん
14. 閉式のことば	教 頭	伊 志 嶺 嘉 典

第2部(祝賀の部)

テーマ『 時は来た 希望を胸に咲き誇れ 涙も笑顔も花になる 』

1. 開式のことば	司 会
2. テーマ詩の朗読・ 思い出のビデオ	制作：放送部、生徒会執行部 (BGM:卒業の歌「君がいたから」74期生有志作 嘉数美優 高橋望々 宮城日和 松山裕紀 屋我龍緯) 金城凜花 與那嶺真幸 砂川美月 (74期生有志)
3. 感謝の礼	金城凜花 與那嶺真幸 砂川美月 (74期生有志)
4. 閉式のことば	司 会

城岳同窓会入会式 11:50 ～

卒業生退場予定時刻 12:00

表紙題字 3年5組 根路銘 若 菜
表紙デザイン 3年1組 宮 城 日 和

【 目 次 】

沖縄県立那覇高等学校校訓・校歌

1. 式次第・目次	(P. 1)	6. 期別卒業生数	(P. 14)
2. 式 辞	(P. 2)	7. 卒業生名簿	(P. 15～17)
3. 祝 辞	(P. 3)	8. 職員名簿	(P. 18)
4. 卒業生3か年の歩み	(P. 4～11)	9. 74期生のうた	(P. 19)
5. 卒業生の諸記録	(P. 12～13)		



式 辞

校長 上 原 源 三

春の麗らかな今日の佳き日に、PTA会長 宮里憲様、同窓会長 宮里博史様をはじめ、ご来賓並びに保護者の皆様のご臨席の下、那覇高等学校第74回卒業式を挙行できますことに、心より喜びと感謝を申し上げます。

ただいま卒業生に卒業証書を授与いたしました。卒業生のみなさん本当によく頑張ってくれました。おめでとうございます。この学舎での三年間は、皆さんの人生において掛け替えのないキャリアとなり、この上ない財産になると確信しています。

保護者の皆様、本日は誠にありがとうございます。たくましく成長した我が子の晴れ姿に、感慨もひとしおかとお察しいたします。入学した頃はまだ幼さが残り、心許ない生徒達だったことでしょう。しかし、この三年間でこんなにもたくましく成長しております。その間、早朝から弁当の準備、学校への送迎、部活動の応援など、生徒と共に歩んでこられた一つひとつの出来事が思い起こされるのではないのでしょうか。これまで励まし支えてきた汗と涙の結晶が、本日学び舎を巣立っていきます。

そして、卒業生に常に寄り添い叱咤激励してきた先生方、私たちがこれまで心血注いで育ててきた生徒達が本日卒業していきます。一緒に過ごしてきた数々の思い出が、走馬燈のように浮かんでいることでしょうか。この中には最後の最後まで手を煩わせ、やきもきさせた生徒もいたのではないのでしょうか。しかし、今日のこの晴れ姿は何物にも代えがたく、感無量の一言につきると思います。本当にお疲れ様でした。そしてありがとう。

さて卒業生の皆さん、高校の合格発表の日を覚えていますか。自分の受験番号を見つけて沸き上がる感動を友人同士で喜んだり、家族と記念写真を撮ったりしたのではないのでしょうか。あれからもう3年という月日が過ぎました。念願の那覇高校に入学したものの、早朝講座など慣れない生活に不安を抱きながら過ごした日々。それもつかの間、新入生歓迎球技大会でクラス一丸となって取り組んだこと。また、高校総体激励式での「We are the NAHA高」は那覇高全体の絆の強さを実感したのではないのでしょうか。学校生活に慣れかけた頃に体育祭、日々の授業、部活動、必修模試、資格検定などにも果敢に挑戦し、全てに全力投球でした。

2年生となり、中だるみとか言われながらも、勉強や進路のことで悩んだり、友人関係に葛藤したり、時には家族や先生とぶつかったりと様々な試練もあったことでしょうか。また、新型コロナウイルスの影響で、楽しみにしていた修学旅行の中止、前代未聞の学校休校、大学入試改革などもあり、時代に翻弄され大変辛い思いもしてきたはずですが、皆さんはそれら一つひとつを乗り越え、立派に高校生活を全うしてきたのです。そして今、それぞれの進路に向かって歩き出す準備が整いました。卒業する皆さんの心中は、三年間やりきった満足感と一抹の淋しさが混ざり合っている複雑な状態ではないかと思えます。

これから皆さんが船出する社会は、必ずしも平坦な道ばかりではありません。めまぐるしい科学技術革新の中で、グローバル化が急速に進展しています。それに伴い、これまでにない常識や多様な価値観が生じ、先を見通すことが困難な時代となっています。しかし、こうした変化の激しい状況にあっても、皆さんは物事の本質を見失うことなく、本校で培った「和衷協同・積極進取」の精神を十分に発揮し、たくましく邁進していくに違いありません。

結びに、この慣れ親しんだ学舎を巣立つ卒業生の皆さん、いよいよ旅立ちの時です。文武両道を実践してくれてありがとう。後輩達を鍛え、温かく見守ってくれてありがとう。先生方を大切にしてくれてありがとう。校長を気遣い支えてくれてありがとう。そして、那覇高校を愛してくれて本当にありがとう。

沖縄県立那覇高等学校第74期生の人生に幸多からんことをいつまでもいつまでも願っております。

令和3年3月1日

祝 辞

PTA会長 宮 里 憲

本日の卒業式にあたり、PTAを代表いたしまして、ひと言お祝いの言葉を述べさせていただきます。

晴れやかに卒業を迎えられる第74期卒業生の皆さん、ご卒業誠におめでとうございます。また保護者の皆様、大事に育てたお子様が立派に成長され今日の日を迎えられた事、心よりお祝い申し上げます。

そして、校長先生をはじめ先生方には、今日まで熱心に指導していただいた事、心よりお礼申し上げます。

さて、この1年間はコロナ禍という未曾有の事態により、生活や学校活動を取り巻く環境が一変されました。試練だと簡単に片づけることが出来ないほど大きな影響を受けたと思います。しかし皆さんは、絆の深い仲間や頼もしい先生方、いつも愛情深く見守ってくれる親御さんと共に、辛抱強くそして逞しく過ごしてきました。その姿勢にとっても感心しました。

またこの3年間で、素敵な経験や苦い失敗を通して大きく成長したことでしょう。輝かしい歴史と伝統ある那覇高のDNAを受け継いでいる皆さんは、これから社会に出て困難な局面に直面した時も、高校生活で得られた貴重な財産を基にきっと乗り越えられると私は確信しています。

いよいよ明日からは新たな道を進むこととなります。自分自身で決めて選択した道です。その道はずっときれいな道ばかりとは限りません。でこぼこだったり、曲がりくねったり、起伏が激しいこともあるでしょう。その時は勇気と希望を持って進んでください。そして道に迷ったときは、助けを求めてください。私は、助けを求めることは弱いと思いません。それも勇気だと思います。直進するのか、回り道をするのか、あるいは回避するのか、選択はたくさんあるはずです。正解はありません。ご自身の選択が正解になる、いや正解にするのです。人生が明るくなるのか、幸せと感じるかどうかは本人自身がどう考えてどう生きるかだと思います。人生のタクトを握っているのはご自身なので、どうか後悔しないよう自信をもって選択してください。

今後も那覇高校の卒業生として自覚と誇りを持って、皆さんが様々な分野で羽ばたくことを期待しております。天下の那覇高校で学んだ皆さんはその資質を確実に備えており、必ずや目標を達成できると私は信じています。皆さんの輝かしい未来と活躍がとても楽しみです。私も皆さんのことをずっと応援しています。幸運を心より願っています。

本日はご卒業おめでとうございます。

令和 3年 3月 1日